

新人大会を終えて 大切なのは‘これから’！

9/23(金)24(土)、篠山市新人大会が行われました。どの部も練習の成果、今持てる力を出し切ることができましたか？ 最後まであきらめない、一生懸命なプレーをすることができましたか。

丹有大会に出場できることになった部、納得のいく結果を得られなかった部いろいろだったでしょうが、結果がすべてではありません。その結果にいたるまでの自分たちの取り組みを振り返ること、そして何より大切なのは‘これから’です。確かに新人戦は2年生では大きな大会であり、上につながっていく大会です。しかし、この市新人ですべてが終わるわけではないのです。勝った部も負けた部もこの試合をどう受け止め、‘これからどう活動していくのか’です。勝利にも敗北にも何らかの理由があるはず。その理由をチームみんなで考え、受け止め、良かった所はさらに伸ばし、自分たちの課題だと思う所は改善していけるようにチームがさらに一丸とならなくてはなりません。一人一人がしっかりと考え、行動していかななくてはなりません。うまくいかなかったこと、練習どおりにできなかったことがあったかもしれませんが、そういった失敗があるからこそ、成長できます。

いくつかの部の応援に行きましたが、どの部にも共通して言えるのは、‘声を出すこと’だと思いました。声を出すことで自分を奮い立たせることができるし、チームメートを励まし、コミュニケーションを取ることができ、ボールをつなぐことができます。試合の時に急に出そうと思ってもできるものではないので、それが当たり前になるように、普段から意識してほしいと思います。

丹有大会に出場することになった部・個人は、あと3週間練習を積み、今回の大会以上に良い試合ができることを期待しています。

これから日が短くなり、放課後の練習時間も減ります。寒い中での練習になっていきます。冬場の練習をどう乗り切っていくかも今後を左右します。短い練習時間、体育館やグラウンドが使えない時の練習を大切にしましょう。その取り組みが春の試合、そして夏の総体につながります。

そして、忘れてはいけないことは、部活動だけを頑張ればよいのではないということ。学習、生活、すべてはつながっているのです。授業態度、提出物、掃除や当番活動、係や委員会の仕事・・・手を抜かず真剣に取り組むことが、必ず‘ここ！’という時に味方をしてくれる、力を与えてくれます。どんなことにも、あきらめない、一生懸命な取り組みを期待しています。



中間テストまであと10日！

新人戦があったことで、気持ちは部活動に向いていたかもしれませんが、中間テストが近づいています。先週、テスト範囲表を配りました。今日で10日前！ いよいよ本格的にテスト勉強に取りかからなくてはなりません。2学期になり、体育大会・新人戦があって、授業時数は少ないですが、1学期の終わりに学習した内容が含まれる教科もあります。忘れてしまっている内容もあると思うので、しっかり復習をしておく必要があります。「ワークをするだけで精一杯だった。」という、毎回同じような反省をしなくて済むように、計画的に、時間をうまく使ってテスト勉強を進めましょう。

☆ 9/29(木)は学級弁論大会です！

自分の思いを堂々と、自信を持って発表しよう！ 聴く側も真剣に聴き、考えを深めよう！



☆ 9/30(金)小学校6年生中学校1日体験があります！

2年生は、トライやるの体験発表や意見交流、授業交流(保体)、給食交流をします。来年、安心して入学して来られるよう小6生を迎えましょう。頼みますよ！